

第1回埼玉県受動喫煙防止対策検討協議会 議事概要

1 日時

平成31年2月1日(金)午前10時30分～午前11時35分

2 場所

あけぼのビル 501会議室

3 出席者

委員 (敬称略・順不同)

奥山 秀(埼玉県保健医療部 副部長)(会長)

木村 政夫(さいたま市保健福祉局保健部 部長)

野口 昭彦(川越市保健医療部 部長)

戸森 重雄(熊谷市市民部 部長)

三ツ木正幸(狭山市健康長寿部 部長)

三田 光明(朝霞市こども・健康部 部長)

星野 裕司(和光市保健医療部 部長)

竹之下 力(新座市いきいき健康部 部長)

事務局：健康長寿課

課長 清水雅之、副課長 中村寛、主幹 東康浩、主任 守屋政紀、

主事 府瀬川尚子

4 議事

- (1) 埼玉県受動喫煙防止対策検討協議会について
- (2) 今後の協議会の取組(案)について
- (3) その他

5 議事録

- (1) 埼玉県受動喫煙防止対策検討協議会について

事務局から資料説明

質疑、意見等

三田委員

資料2の区域認証の要件について、3つ全てを満たす必要があるのか、1つでも満たしていればよいのか、どのように考えているか。

事務局

現在検討中であるが、基本的には3つ全てを満たすようにしていただきたいと考えている。基準については、国のガイドラインを見ながら判断したい。

三ツ木委員

資料2の認証施設の対象について、「県内の飲食店、事業所など多数の者が利用する施設」とあるが、多数の者とは概ね何名以上のことを指すのか。

事務局

多数の者とは、改正健康増進法の中での用語を使用しているものである。今後示される予定のガイドラインの中で関連する情報が入った場合は、情報が入り次第速やかにお示しする。

野口委員

資料2の区域に対する認証で、先行モデル区域(想定)で3区域が挙げられているが、今後どのくらい増やすことを想定されているのか。

事務局

まずはラグビーやオリンピックの会場等の、海外からの来訪者が想定される自治体において先行して実施し、最終的には、県内観光地等の人が多く集まる場所について、面的な受動喫煙防止対策ができればと考えている。

野口委員

ゴルフ競技の会場がある川越市も、今後可能性があるということか。

事務局

是非、御協力いただきたい。

(2) 各市の取組

事前に資料の提出があった市については、資料6として配布

- ・各市から、イベントや広報誌を活用した普及啓発、禁煙外来リストの作成、環境サイドと連携した路上喫煙禁止区域の設定等の報告があった。
- ・各市の普及啓発については、児童や保護者をはじめ幅広い層に対して実施しており、学校での授業、母子手帳の交付や健康教室等で周知を行っている。
- ・また、熊谷市から特徴的な取組として、小学4年生の希望者を対象とした受動喫煙検診についての紹介があった。
- ・そのほか、熊谷市では平成30年10月に駅前やラグビー会場沿線等の飲食店375店舗を対象にアンケートを行った。

(3) 今後の協議会の取組(案)について

事務局

本日、協議会を開催させていただいたが、今後は具体的な検討課題について、協議会作業部会に付託したいと考えている。

検討課題の例として、区域認証に向けた検討、あるいはラグビー、オリンピックパラリンピック大会開催に向けた準備に関する項目を考えている。今後、各市から必要と考えられる検討課題を挙げていただき、作業部会で検討させていただきたい。

検討スケジュールについては、現時点では年度内に1回、また新年度になって1回検討の機会を設け、6月頃に本協議会に報告という形をとりたいと考えている。

奥山会長

ただいま事務局から説明があった今後の流れについて、委員の皆様から

御異議がなければそのように取り組むこととしたいが、よろしいか。

(一同了承)

奥山会長

今後のスケジュール等については、改めて皆様に御相談させていただく。

6 閉会